

マイナンバーカードの用途、給付金手続きが最多で 38.8%！

新型コロナウイルスの影響見える

マイナポイントを知っているとの回答は 86.5%

～ペーパーロジック、「マイナンバーカードの利用実態」に関するアンケート調査を実施～

企業文書を電子化・ペーパーレス化するクラウドサービス paperlogic®を展開するペーパーロジック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：横山 公一）は、年末調整を行う会社員 111 名を対象に「マイナンバーカードの利用実態」に関する調査を実施しましたのでお知らせいたします。

■「マイナンバーカードの利用実態」に関するアンケート調査 https://paperlogic.co.jp/news_20200909

調査概要：「マイナンバーカードの利用実態」に関する調査

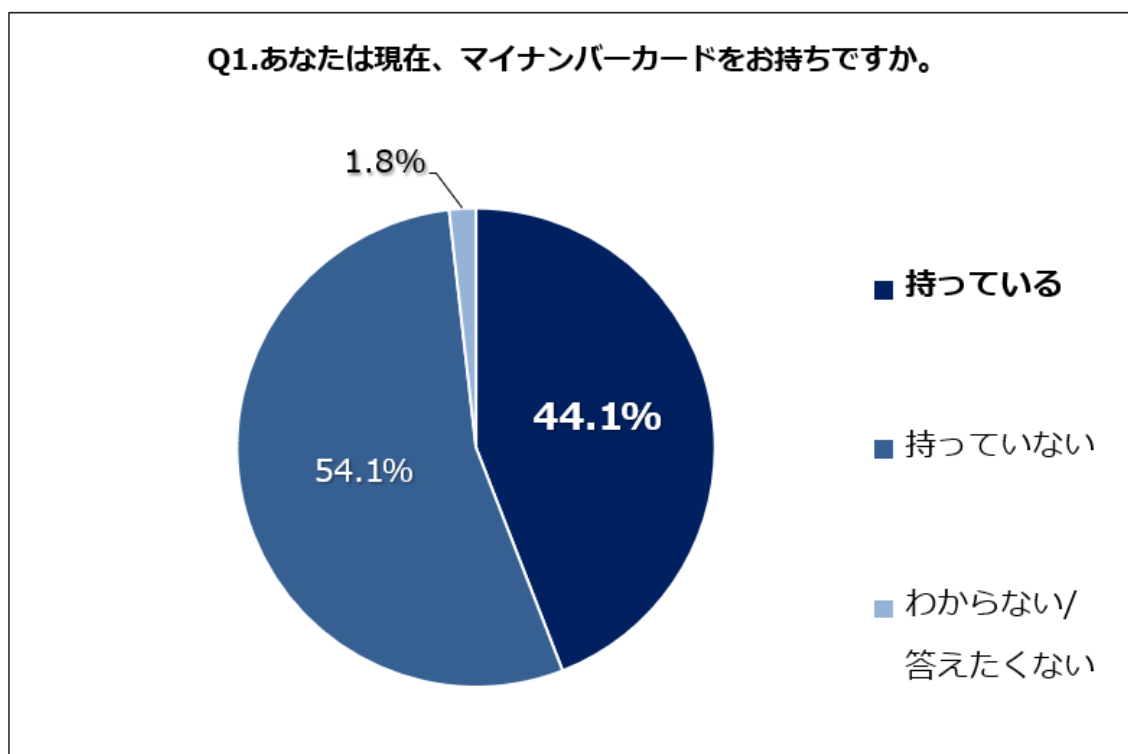
調査方法：インターネット調査

調査期間：2020年8月27日～同8月28日

有効回答：年末調整を行う会社員 111 名

■マイナンバーカードを持つ会社員は 44.1%

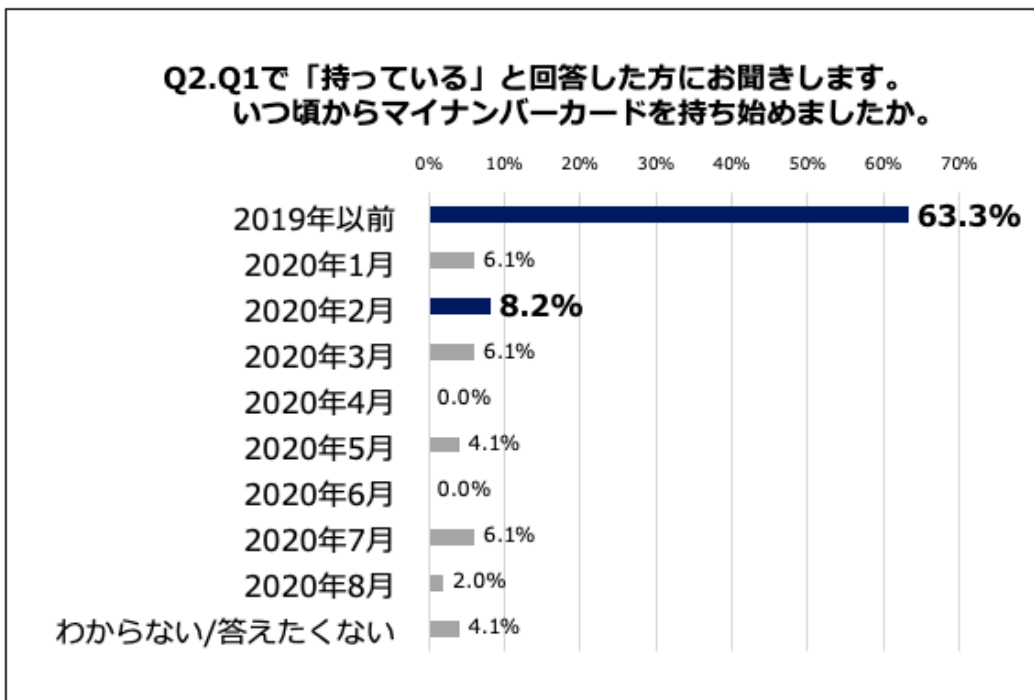
「Q1.あなたは現在、マイナンバーカードをお持ちですか。」(n=111) と質問したところ、「持っている」が 44.1%、「持っていない」が 54.1%という回答となりました。



- ・持っている：44.1%
- ・持っていない：54.1%
- ・わからない/答えたくない：1.8%

■ マイナンバーカードを持ち始めた時期は「2019年以前」が63.3%で最多

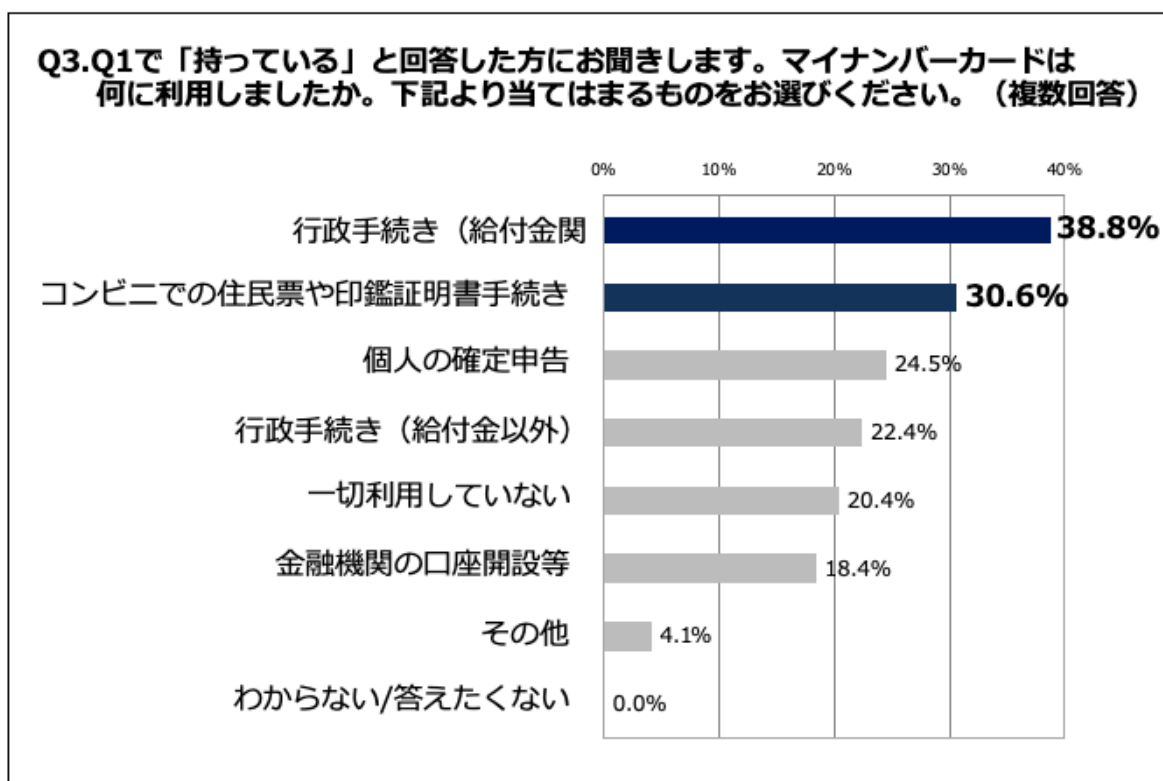
Q1で「持っている」と回答した方に、「Q2. いつ頃からマイナンバーカードを持ち始めましたか。」(n=49)と質問したところ、「2019年以前」が63.3%という回答となりました。



- ・ 2019年以前：63.3%
- ・ 2020年1月：6.1%
- ・ 2020年2月：8.2%
- ・ 2020年3月：6.1%
- ・ 2020年4月：0.0%
- ・ 2020年5月：4.1%
- ・ 2020年6月：0.0%
- ・ 2020年7月：6.1%
- ・ 2020年8月：2.0%
- ・ わからない/答えたくない：4.1%

■ 利用用途として行政手続き(給付金関連)が最多38.8%

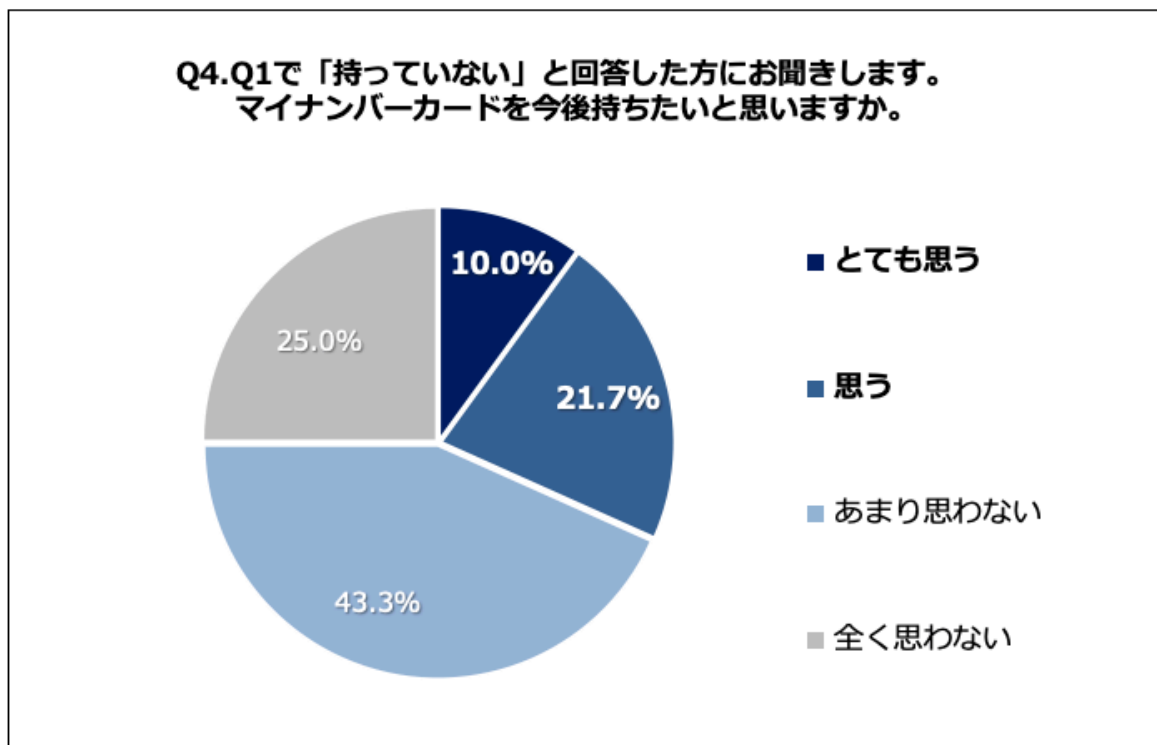
Q1で「持っている」と回答した方に、「Q3. マイナンバーカードは何に利用しましたか。下記より当てはまるものをお選びください。(複数回答)」(n=49)と質問したところ、「行政手続き(給付金関連)」が38.8%、「コンビニでの住民票や印鑑証明書手続き」が30.6%という回答となりました。



- ・行政手続き（給付金関連）：38.8%
- ・コンビニでの住民票や印鑑証明書手続き：30.6%
- ・個人の確定申告：24.5%
- ・行政手続き（給付金以外）：22.4%
- ・一切利用していない：20.4%
- ・金融機関の口座開設等：18.4%
- ・その他：4.1%
- ・わからない/答えたくない：0%

■ 31.7%がマイナンバーカードを今後持ちたい

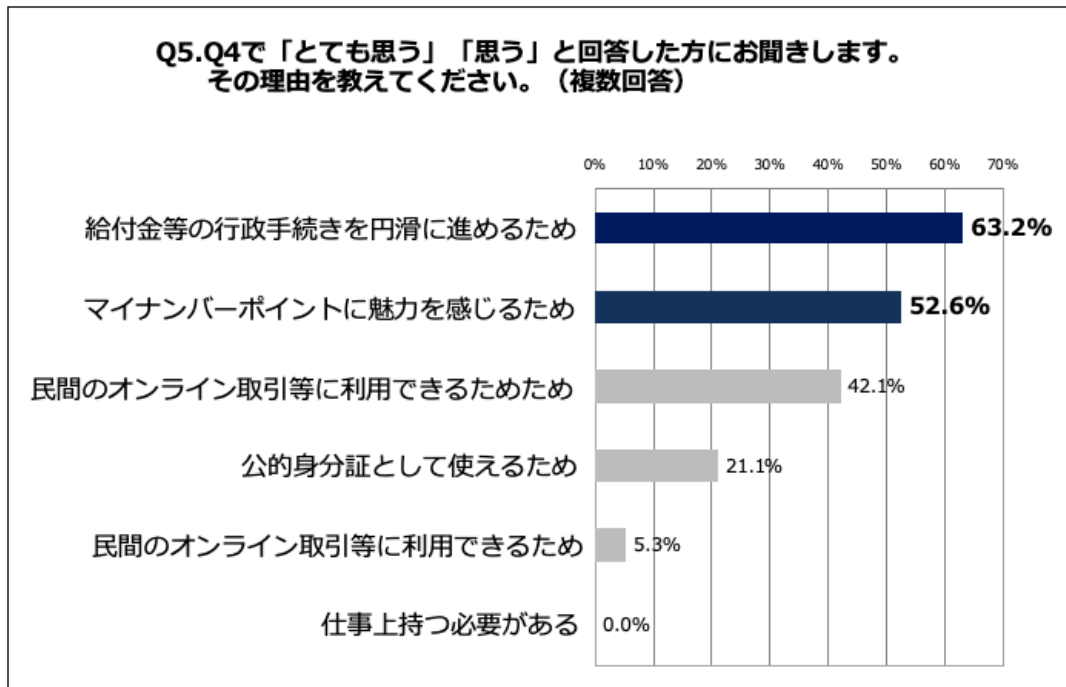
Q1で「持っていない」と回答した方に、「Q4. マイナンバーカードを今後持ちたいと思いますか。」(n=60)と質問したところ、「とても思う」が10.0%、「思う」が21.7%という回答となりました。



- ・とても思う：10.0%
- ・思う：21.7%
- ・あまり思わない：43.3%
- ・全く思わない：25.0%

■マイナンバーカードを利用したい理由は第一位は円滑な給付金等の行政手続き」

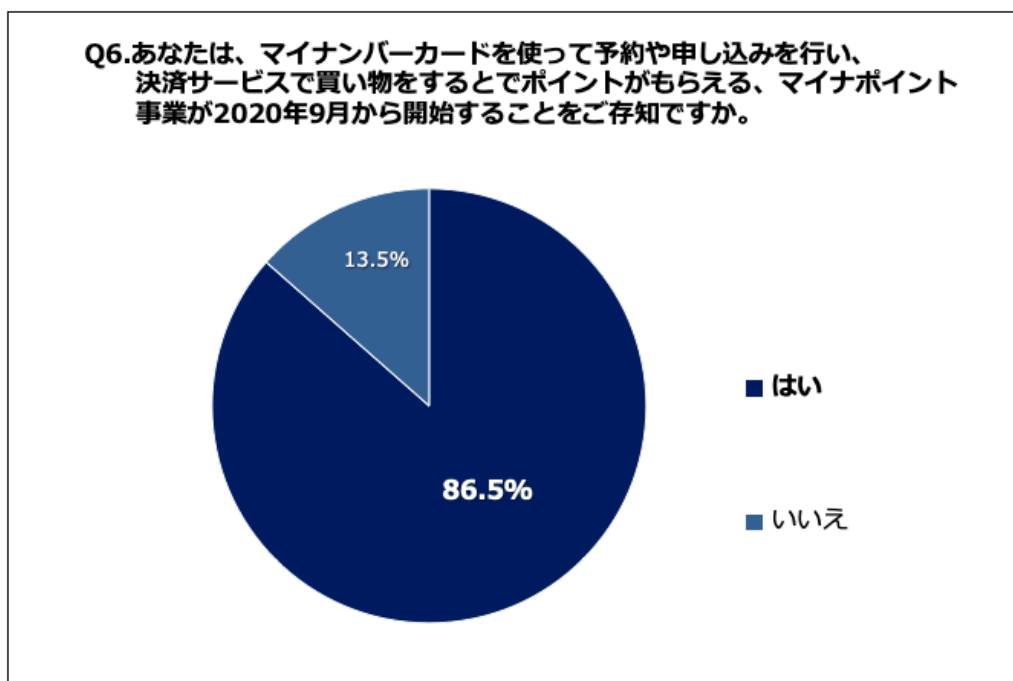
Q4で「とても思う」「思う」と回答した方に、「Q5. その理由を教えてください。(複数回答)」(n=19)と質問したところ、「給付金等の行政手続きを円滑に進めるため」が63.2%、「マイナポイントに魅力を感じるため」が52.6%という回答となりました。



- ・給付金等の行政手続きを円滑に進めるため：63.2%
- ・マイナポイントに魅力を感じるため：52.6%
- ・民間のオンライン取引等に利用できるため：42.1%
- ・公的身分証として使えるため：21.1%
- ・その他：5.3%
- ・仕事上持つ必要がある：0.0%

■マイナポイントは86.5%が知っている

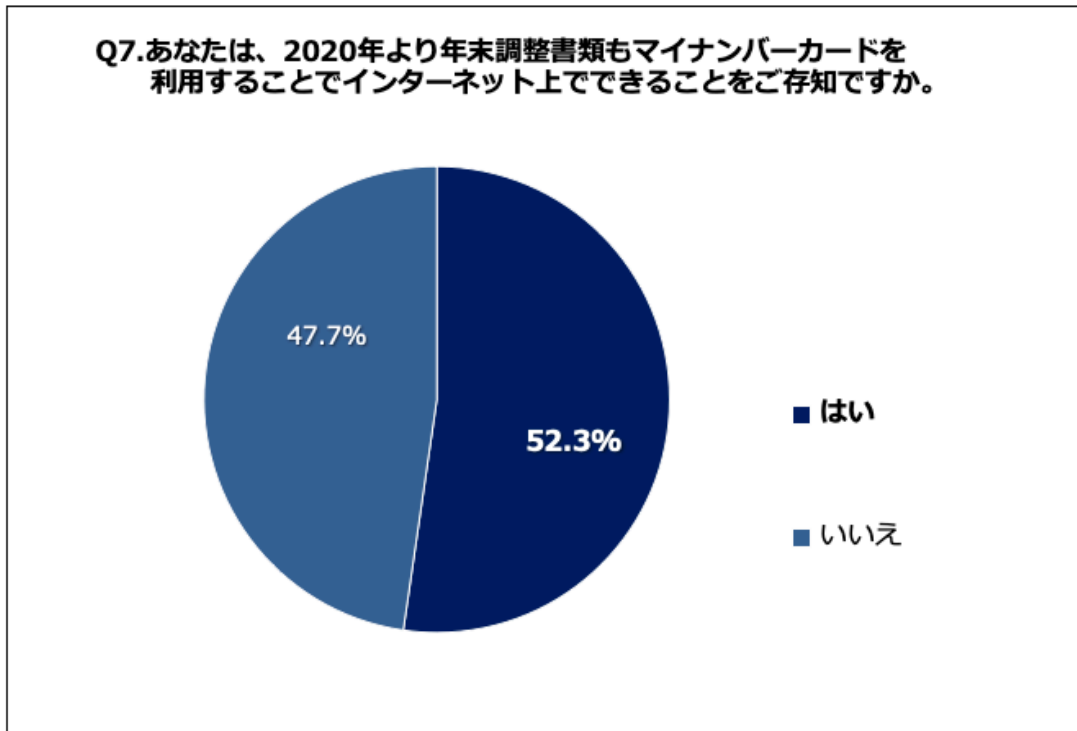
「Q6.あなたは、マイナンバーカードを使って予約や申し込みを行い、決済サービスで買い物をするとポイントがもらえる、マイナポイント事業が2020年9月から開始することをご存知ですか。」(n=111)と質問したところ、「はい」が86.5%、「いいえ」が13.5%という回答となりました。



- ・はい：86.5%
- ・いいえ：13.5%

■ 52.3%が年末調整がマイナンバーカードを利用インターネット上で年末調整が可能であることを知っている

「Q7.あなたは、2020年より年末調整書類もマイナンバーカードを利用することでインターネット上でできることをご存知ですか。」(n=111)と質問したところ、「はい」が52.3%、「いいえ」が47.7%という回答となりました。



- ・ はい : 52.3%
- ・ いいえ : 47.7%

■ まとめ

今回の調査により、マイナンバーカードの実態が浮き彫りになりました。会社員のうち、マイナンバーカードを既に持っている人は44.1%いる一方で、まだマイナンバーカードを持っていない会社員がマイナンバーカードを利用したいと思う理由として「給付金等の行政手続きを円滑に進めたいから」が63.2%と最多の結果に。新型コロナウイルスの影響で給付金などの手続きが増えたことが如実に表れました。また、マイナンバーカードを使って予約や申し込みを行い、決済サービスで買い物をするとポイントがもらえる「マイナポイント事業」が2020年9月から開始することを知っている会社員は86.5%もあり、2020年より年末調整書類もマイナンバーカードを利用することでインターネット上でできることを知っている会社員が半数以上にのぼることが判明しました。

マイナンバーカードの利用用途は多岐にわたり、今後もマイナンバーカードの保持者が増加しそうです。

■ 会社概要

社名 : ペーパーロジック株式会社 (<https://paperlogic.co.jp/>)
本社所在地 : 東京都品川区東五反田一丁目6番3号いちご東五反田ビル3F
代表 : 代表取締役 横山 公一
設立 : 2011年4月27日
資本金 : 9億7,727万5千円(2019年6月18日現在)
事業内容 : 経理・総務・法務の領域で、法律で原本保管を義務付ける書類を完全にペーパーレス化(紙原本廃棄)するクラウドソリューションを提供しています。

【PRに関するお問い合わせ】

ペーパーロジック株式会社 PR事務局(株式会社ベイニッチ内) 担当: 福澤・佐藤
TEL : 03-6447-4440 E-mail : paperlogic@baynich.jp